

広報

いまり

№375

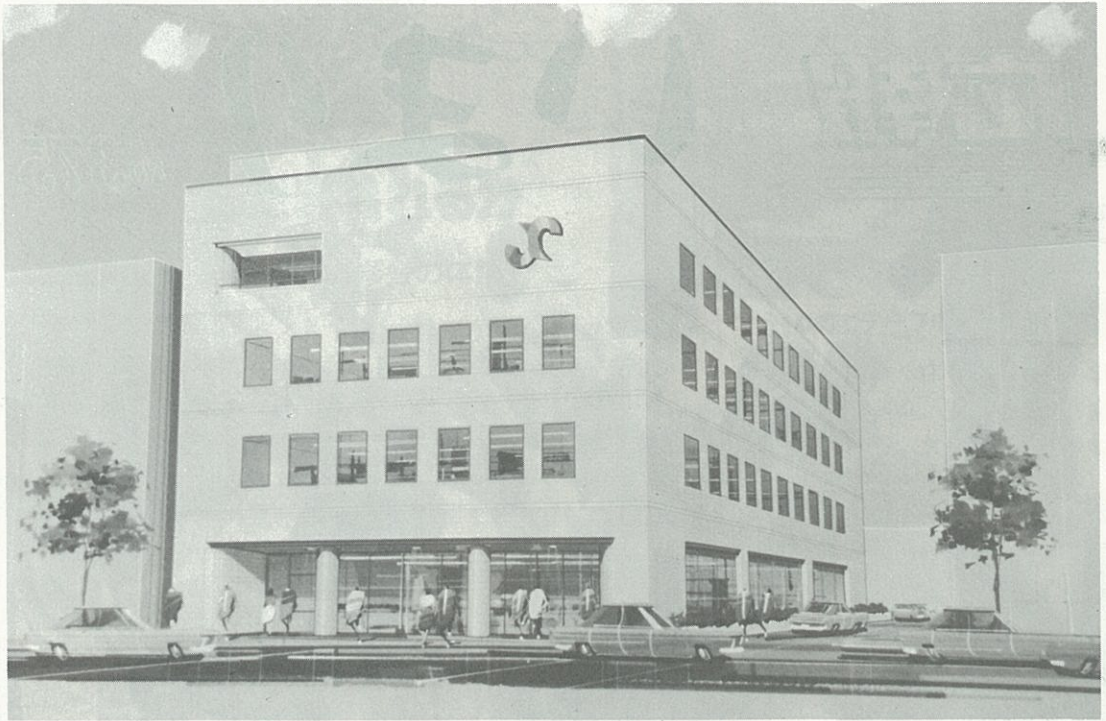
国際化した落窯公園

(鍋島落窯公園の落成式で焼き物を作るキングススクールの子どもたち4/21)

'60

5月

〈人口〉 男29,093人 女32,443人 計61,536人(前月比-388人)〈世帯数〉17,384世帯(4月1日現在)



● 会館完成予想図

商工の殿堂着工へ

商工会館建設への道のり

建設が待ち望まれていた、伊万里商工会館の建設が始まりました。商工会議所は、昭和22年11月に創立、市内の経済活動の拠点として、幾多の盛衰を目の当たりにしてきました。現在の事務所は、大正初期に建設された旧警察署の建物を使ってきました。しかし、手狭のうえ老朽著しいこともあって、会議所としての機能がじゅうぶんには果たせない現状でした。

また、オイルショック以降、経済情勢の不安定なこともあり建設実現にいたりませんでした。昭和58年、会館建設プロジェクト委員会が発足し、今日まで各

種の問題を解決して、ようやく建設着工することになりました。

建設場所は、国鉄伊万里駅やバスターミナルのある伊万里の玄関口、新天町駐車場の敷地内です。建物は、鉄筋コンクリート4階建てで、1階に観光協会や物産展示室のほかテナントが予定されています。商工会議所は2階に入り、3階は会議室と貸事務所、4階は大ホールです。

会館建設の費用は、積立金と商工業界みなさんの負担金が充てられ、残りを市と県の補助、借入金でまかなわれます。完成は10月末の予定で、従来の駐車場は52台に減少されます。

商工会館建設概要

- 敷地面積 1,931平方メートル
- 建坪 1,845 "
- 構造 鉄筋コンクリート四階建
- 所要資金 3億7,300万円
- 積立金 1億円
- 募金 1億7,300万円
- 借入金など1億円

4月5日起工式

着工に先立ち、4月5日伊万里商工会館の起工式が建設予定地でありました。

式には、野村会頭をはじめ竹内市長など、来賓および関係者240名が出席して行われました。商工会館の建設については、これまで関係者の中で賛否両論があって、市民の注目を集めていました。今回、意見の集約をみて建設することになり、市と県も建設費の助成を決めました。



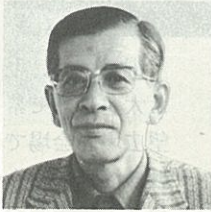
感謝をあらたに 野村恭一郎会頭

会館建設につきましては、黒木会頭の時代から推進を図ってまいりましたが、ようやく着工することができ感謝をあらたにしています。これまでの歴代会頭、役員、議員の方々の会館建設に対する情熱とご苦労に敬意を表します。

また、全面的にご支援、ご協力を賜りました県・市ご当局並びに関係各位に厚くお礼申し上げたいと存じます。念願の商工業者の殿堂が10月末には完成しますが、これを契機に従来にも増して商工会議所の使命達成に邁進したいと思えます。業界のみなさんも、新しい気持で時代のテンポに遅れないよう精進され、地域経済の発展に努力されんことを祈ります。

なお、完成後は市民の皆さんも、気軽に利用していただきたいと思えます。

新天町
田中丸治幸さん



会館建設に至るまでは、問題があったことも事実ですが、これからは会員こそって前向きの姿勢で業界の振興に取り組みたいと思えます。新天町は、国鉄問題を含めて駅前・駅裏開発など、これから解決しなければならない問題が山積しています。これを機会に、一地区一商店街としてではなく、市全体の問題として商工会議所、行政と一体となって考え直してみたいと思えます。

また、会議所も内容を一新して頑張してほしいですね。

声

東新町・重松清太郎さん

会議所が移転することは、正直いって痛手です。しかし、利用者の利便など考えるとやむを得ませんね。建物だけ立派になっても、中身が伴わないといけませんので、より一層頑張ります。

移転後の跡地利用については、目先のことだけでなく「まち」の見直しを行う拠点にして欲しい。多くの人が利用できるよう



▲起工式でクワ入れ
をする野村会頭

市政発展の起爆剤に 竹内通教市長



昭和60年代は、国際化・情報化が急テンポで進行し、人類の意識に大変革が起る時代といわれています。そのような時に、商工会館が建設着工の運びになりましたことは、商工業者のみなさんにとって、今年こそは新たなスタートの年になると言ってよいと思えます。

当会館の建設計画は、国鉄官舎跡地の払い下げを受けられた昭和48年からということで、先輩各位のご努力と現会頭を中心とする役員皆さんの決断に深甚の敬意をささげます。

市は、地域浮揚策として企業誘致や大型事業の導入、地域の特色づくりなどあらゆる面に鋭意努力を重ねています。この商工会館建設が、業界の不景気を吹き飛ばし、市勢発展への起爆剤となることを期待します。



な施設などがいいですね。商店街全体のこととして、会議所、住民そして行政が一体となって考えていかねばならないことでしょうね。中心部唯一の公的土地ですから……。

鍋島藩窯公園完成へ

伊万里市が56年度から4か年合計5億2千万円をかけて建設していた大川内山の鍋島藩窯公園の完成祝賀会が、4月21日に現地で開催されました。

同公園は、昨年1期工事が完成し、4月にオープンしていました。今回2期工事として関所東側に川の流れを利用して陶石を砕く「唐うす小屋」「陶工橋」とそこを渡るとICセン^サーが作動して色絵の風鈴が涼しい音をたてる「めおとしの塔」、トンバイ橋横の「四季の庭」などが完成し開かれたものです。

祝賀会には竹内市長、占部県商工労働部長、野村商工会議所会頭など関係者約200人が参加。また国際化を進めるため佐世保米海軍基地からキングスクールの生徒や父母約100人が招待されました。

花
ひ
ら
く
秘
窯
の
里



●古式ゆかしい大名行列

▼青い目の子どもたちがモチつきに挑戦



▲オブジェの塔もワンパク天使に占領



▲陶工橋でのテープカット



▲晴れの舞台上で自慢のノドを



▲がっちり握手かわいい国際親善

祝賀会は、毛槍をかざした大名行列で幕をあげ、展望広場の会場では伊万里太鼓の演奏や婦人会の皿踊りや「上佐節」など歌や踊りが繰りひろげられました。またもちつきではキングスクールの子どもたちも加わっての楽しい日米交歓、途中からS・W・コールポーン基地司令官もかけつけました。お昼は、うどん、そば、果物や焼鳥コーナーなど無料の屋台も出て人気を集めていました。

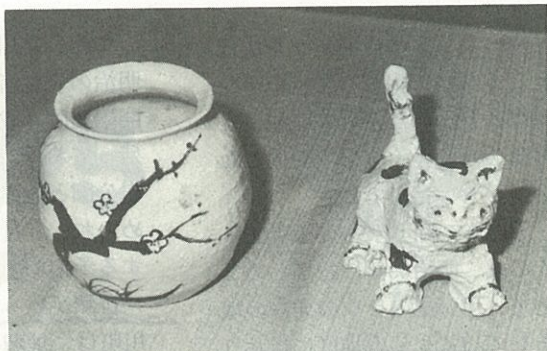
午後は、地元の子供とキングスクールの子どもたちが仲よく焼き物づくりで国際交流、初夏を思わせる陽気の中すっかり国際化した秘窯の里の一日でした。

国際化したアマ陶芸展

青木君(養護学校)が優秀賞

全国のアマチュア陶芸家138人、227点の作品を集めて開かれた第2回伊万里アマチュア陶芸展が4月1日から7日まで大川内山で開かれました。

最優秀の鍋島大賞は、長崎市の瓊浦高校一年吉永篤史君(16)の「釘彫文筒花入」が、優秀賞



● 優秀賞の花器とねこの置物

は立花町の山田茂さん(73)の花器、伊万里養護学校中学部3年青木宏之君(13)の「ねこの置物」がそれぞれ選ばれました。

今泉今右衛門さんの審査評は「素直で自由な作品が多く、昨年より水準が高い」とのことです。今回は常滑市で修行中のアメリカ青年ら外人8人の出展もあり、国際色豊かなものとなりました。(佳作入賞者は次の通り)

【一般の部】 (敬称略)

八田国廣(佐賀郡富方町) 於保サカエ(小城町) 貞方紀子(多久市) 古川正紘(立花台) 森日

出子(立花町) 久保田昇(松浦町) 富村繁雄(新天町) 山元七次、山元仁子(二里町) 清水賢司(大川町) 山口良子(大坪町)

【少年の部】

池田光、佐々木健一郎、山口将史(以上有田町) 松永健太(多久市) 原良浩(新天町) 古田直美、川原康彦(大川内町) 市川和理(山代町) 石永輝(養護中1)

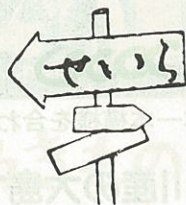
【老人の部】

田中鶴次(本町) 溝口笹次(東山代町) 相川武男(唐津市) 山口芳市(木須町) 東島俊之(立花町)



● 釘で線を彫った鍋島大賞の花入

昨年十月十五日山梨一宮農協と伊万里市の南波多農協との友好農協締結の調印式が行われ、十一月の「せいら」に一宮町は桃とぶどうの町で桃の季節には町全体がピンク一色の桃源境となりぜひ一度行ってみたいと書いていたが、イマリワイン醸造のお願いがあつて去る四月十日南波多農協長さんをはじめ役員の方々と一緒に一宮農協を訪問することになった。



見ると、中国の古書に武陵の人がその地の桃の林に、はいたところ別天地があつて、そこに住みついた人は少しも世の変遷を知らなかつたところから世間を離れた仙境・理想境・ユートピアとあつた。

一宮町の桃は団地を造つて植えたというよりも家のすぐそば、道ばたのどこにでもあり、見晴台の上から見ると、桃の花の色以外はその中に吸収されて桃色一色の町といつてもいいほどで、物語りの桃源境を現実に見る感じがした。

桃の花はいわゆるピンク色で桜よりも濃く、見る者の心を浮きたたせてくれる。問題のイマリワインは量的に梨が安定しているの所以当面梨ワインを一宮農協で醸造してもらうことにお願

いした。一宮農協もイマリワインは名前がとて面白い、また焼物のボトルのアイディアがすばらしい、そして梨ワインは一宮になく桃ワインより旨いので努力したいとのこと。今年の秋ぐらいにはイマリワインにあわせイマリステーキまつりが行えるようにしたいものである。(竹内)

白いレースのカーテンを広げたような、大川町の20世紀ナシ園は4月中旬から人工交配、5月は袋かけと、猫の手も借りたい忙しい毎日です。

大川町で20世紀の植栽が始まったのは、明治39年のむかしのことで、伊万里のナシの発祥の地としてパイロット地区に当たります。果樹園は約150町、年生産約2,400トンの規模で、去年7月には、最新式の選果機を持つ西日本一の選果場も完成しています。

また、立川地区には明治の先覚者が夢みた開拓農園「戌申園」が残っており、現在、果樹公園として整備が進められ、5月には完成する予定です。

自然がいっぱいの大川町は、地域の特性を生かした特色づくりが芽ばえていますので、その一部を紹介します。



▲筒江の本田豊太さんのナシ園

特色づくりをめざして

自然がいっぱい大川町



▲一本一本模様を合わせて織ります

●大川産の大島つむぎ

1本1本の糸から丹念に織りあげられる大島つむぎ。大川町宿の久浦ハヤさん宅の町工場て農閑期の主婦が集まって、この手仕事に励んでいます。

10年前、市議会議員で故人の久浦行夫さんが、過疎対策として鹿児島島の久野(相知工場経由)工場の下請けで始められたものです。4、5年前は20台あった織機も織子さんが少なくなり、現

在は10台ほど動いています。

模様を合わせながらの織機作業は、辛ばう仕事でベテランでも1月に1反しか織れません。「好きでないとできないね」「年寄りて土方仕事はできないから趣味をかねてやっています」と陽気なおばあちゃんの声。託児所もあり、お孫さんを連れてくる人もいるそうです。

冬場の3月ごろが最盛時ですが、いつか特産品として市の文化祭などに出品したいとの夢があります。

●退職を期にうどづくり

筒江で農業を営む仲尾勝さん(60)は、58年、農協退職を期に何かやりたいと考え、八幡岳近くに自生する「うど」の栽培を思いました。

まだ山に雪が残るころ、奥さんのシズノさんと二人で山うど

を取り畑で育てて、去年は100株ほど出荷しました。うどは、畑にもみがらで日光が当たらないようにかぶせて、4、50センチに育ったところで出荷しますが北風の強い所がいいそうです。

市場からも好評で、今後は種を取り、ハウスで大量に育ててぜひ特産品にしたいと張りきっておられます。

水のきれいな八幡岳の地形を利用した特産品として、うどの大木(?)のように名前が知れわたるようになるといいですね。



▲直射日光をさけてもみの中で

だいにね

毎日使う水だから

6月1日～7日 水道週間

毎日の生活に欠くことのできない水、この限りある水資源の有効利用と、水問題をもう一度皆さんとともに考え直そうと、6月1日から7日までを水道週間として全国的に展開されます。

水道は、日本のほぼすべての人々に利用されていますが、まだ、さまざまな問題をかかえています。供給ルートの確保、安

心して飲める水の供給、おいしい水の供給などこれからの水道の課題となっています。

市は、無給水地域をなくするため今年度から南波多、大川町の水道事業に新たに取り組んでいます。毎日なにげなく使っている水、皆さんの生活の中でもう一度ムダがないか見直してみませんか。



おいしい水の供給

●家庭の水道の仕組みは

ご家庭では給水装置によって水をお使いになっています。給水装置とは、道路の下にある水道本管からわけて、家庭内に引き込んだ給水管、水道メーター給水せん(蛇口)などを総称しています。したがって、改造したり修理する場合も皆さんのご負担になります。

●水が止まらないときは

まず、水止め栓をまわして水を止めましょう。そのうえで故障の内容を点検し、市水道部や市指定の水道工事店へ修理を依頼しましょう。

なお、蛇口のコマパッキンの取替えなどの簡単な修理はご家庭でもできます。

●水道料金が事業を支えています

水道事業は、「経営に必要な経費は、水を供給して得た収入でまかなうこと」が原則で、これを独立採算制といいます。

水を供給するためには、施設の建設や改良のための費用と、それを運営し、管理する費用をあわせたものが必要です。なかでも、多額の費用を必要とする施設の建設費などは、ほとんど借入金でまかっています。毎年、その利息とともに返済していますが、このような経費は、皆さんの水道料金によってまかわれています。



▲お父さんの新太郎さんと妹さん

お父さんは働かきもの

山代西小4年 山口さや香さん

わたしのお父さんは、さんばつ屋さんです。とってもはたらきもので、お店はめったに休みません。

わたしは、のんびりしているお父さんより、いっしょうけんめいはたっているお父さんの方が好きです。のんびりしているお父さんは、なんだかたよりがなさそうです。でも、仕事を

しているお父さんは、いっしょうけんめいで、しんけんです。

わたしがお客様にあいさつをしないと、後から「あいさつをしないで、お客様をたいせつにしないで。」とおこられます。

わたしは「お父さんにとってお客様は、とってもたいせつな人たちなんだなあ。」と思いました。



★ わが家のPOPPY ★

馬場睦子ちゃん (1.5歳)

豊、たけこさんの長女

いつもニコニコして愛きょうたつぶり、1つ違いのお兄ちゃんの康文くんがよくかわいがります。ぬり絵が大好き、明るくやさしい人になってね、とお母さん。
(松浦町中の原)



ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

(8)

あの人この人 No.43

(青年海外協力隊で
マレーへ行った徳永さん)

ある日のできごと

友人ディンの結婚式に行った帰りのことでした。お兄さんのムハマッドが、バイクでタクシー乗場まで送ってくれたのですが、マレー語を話す日本人が珍らしくて運転手が数人集まってきました。その中の一人が、いきなりお前は日本人かということです。それまでは日本人であることに誇りを持ち、そう尋ねたほとんどの人が、日本人は頭がよく、日本はすばらしい国とほめてくれ、私もすっかり慣れきていました。

しかし、その人は第二次大戦中、日本の統治下にあった時のことを話し始めたのです。日本



● マレーシアの園児たち

松島町の徳永裕子さん(39)は57年から2年間、青年海外協力隊員としてマレーシアで幼稚園の先生の指導に当たり、今年1月再訪し旧交を温めてこられました。



● 幼稚園の先生たちと
左から二人目が徳永さん

兵が現地人にココナツミルクとって石けん水を飲ませたり、赤ん坊をマリのように撃ち殺したとか、突然鉄砲でヤシの実を落とし、下の人たちが驚いて逃げるのをおもしろがっていたとか、ヤシの実があたれば死につながるのです。ムハマッドさんは、この人はまだ生まれていない時のことで、何の関係もないとムキになってかばってくれました。例のマレー人運転手は、まだ話し足りないという素振りをして、いまいまそうにその場を立ち去りました。

日本の軍隊で働いたという老運転手が、一分でも遅刻すると往復ビンタだったが、規律正しさや礼儀を教えるためだった、厳しかったがよかったとしきりにいってくれるのですが、もはや何の慰めにもなりません。みんなとても気の毒そうに私を見ていました。

ムハマッドさんは、別れ際に自分はマレーシア人として今日ほど恥ずかしい思いをしたことはない。あの人への代りに自分はいくらでも謝るから、さきほどのことはできるだけ早く聞き流してほしいといました。その時どう答えたのか覚えていません。彼の言葉を日本人と置き交えて私がそっくりそのまま使いたい心境にかられたのです。そして私には関係のないことでは決してすまされないという思いを強くしました。

日本人が残してきた歴史は、どんなに時代を経ても、日本人である以上、一人一人が背負っていかなければならないと、つくづく思いました。

ムハマッドさんのくれた箱入りジュースとバナナの葉にくるまれたお菓子は、家に着くまでのどを通りませんでした。

嫁にこないか〜 (農業後継者の紹介)

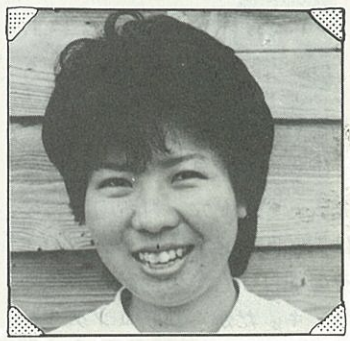
ほほえみさん



南波多町重橋
田中信浩さん(24)

(☎④2655)

- ♥経営内容
ナシ98アール、巨峰9アール
- ♥趣味・特技
硬式テニス・洋画観賞・空手
- ♥自分の性格 情熱家で〜す
- ♥好きなタイプ
信念を持って自立した女性
- ♥将来は… 1千万円経営をめざし明るい村づくりをしたい



東山代町大久保
小宮良子さん(22)

大川中学校養護教諭の良子さんは、美容と健康、ストレス解消にジャズダンスと水泳にはげむ明るく活発な先生です。

- ♥モットー 思いついたら即実行何でもやってみたい、外に出るのが大好き、たまには家の手伝いもといわれるとか…
- ♥理想の男性像 無口だけど抱擁力のある人、三田村邦彦さん

野の鳥を大切に 5月10日~16日愛鳥週間

5月は自然に親しむにはもってこいの季節。野に山に新緑をみたり、野鳥の声を聴くのも楽しいものです。自然や鳥を愛するやさしい心を育てましょう。(写真は伊万里川の白サギ)



郷土の文化財

<仏像を訪ねてNo. 2>

滋愛に満ちた薬師如来



県の「肥前の中世美術展」に出展されたこの如来様は、祇園町の地北(中世豪族)ゆかりの東照寺跡のお堂に安置されている。高さ二四・五センチ、寄木造りで、左手に薬つぼ、右手に衆生(人々)の心の不安をなくす

施無畏印を結び、輪光背をもつ面長の顔に滋愛に満ちた半月形の玉眼、長い組耳、もともとうるしの上に金ばくぬり、古来より遠来の人々の崇敬をうけてきた室町時代(一四一六)の優れた仏さまである。(盛峰雄)

四季の詩

金雀枝えだの雨にうたるる赤絵皿

南波多町井手野 山本 杉翠

若葉匂ふ山裾綾に美しう

むらさき染むる藤の花房

土井町 友広 竹子

とうきょう |||.....|||||||.....|||||||いまり



東京だより

その10
片岡 繁男

Q
&
A



健康の窓

〈高血圧〉

国立能楽堂は、一昨年9月に完成、開場した。舞台の床材には樹齢四百年の木曽ヒノキ。柱その他は、台湾の樹齢二千年のヒノキ。だから鉄筋コンクリート造りなのに全体がしっとりと落ち着いている。

あれは夏、ガラス戸越しの中庭の緑の苔(こけ)に合歓(ねむ)のうす桃色の花が散り敷いているのに目を瞠(みは)ったこともある。さすが日本を代表する美の殿堂である。

ところが一つだけ私の心を騒がせる個所がある。それは玄関ホールから赤いじゅうたんの広間へと折れる、突き当たりの大壁面。床から天井まで2メートル半の矩形(くけい=長方形)のオブジェである。若い女流彫刻家の作で緋緞(ひおどし)の銘だそうだ。素材はクリスタル色彩ガラス塊(かい)、ピッチャー、陶器碗、茶瓶(びん)、漆器碗など。その全ての半欠けを主

調とし、間々にインクビン、ミクロスの花瓶、果ては極少の電池を縦に突き込んでいる。それに、これらを埋めているセメントをわざわざつかみ出している。

このヒントを作者はよしと思ったかもしれないが、使用材質の湿度に対する差異を——、特に乾季、セメントの白さがかえって肌合いの索漠さを考慮にいれていたかどうか。さらにまた左下隅の、作者の眼の高さに差し込んだ藁(わら)しべの破調も首肯しがたい。

はじめ、私はそこを通るとき作者の息切れがかわいそうに思えて顔をそむけていた。だが昨年、藩窯公園の大壁面に親しく接してからは違って来た。

いまは「みなさん、これが日本の代表オブジェではありません。とにかく伊万里の大壁面をごらん下さいよ」と胸をふくらませて通る。(4月3日)

Q、高血圧のため薬を服用していましたが、最近調子が良くやめていますか?

A、高血圧の薬(降圧剤)は、対症療法といって血圧を下げる薬で、根本的に高血圧を治してしまうものではありません。したがって服用している時は、血圧が正常に保たれていても、やめると以前の高い血圧に戻ることが多いのです。

ちなみに、高血圧症の人で降圧剤の服用を途中でやめてしまった人の方が、全然服用したことのない人よりも、脳出血の発生や死亡の確立が高いといわれています。すぐに脳出血などの危険がなくても、血圧の高い状態が続きますと心臓が肥大・拡張し収縮力が弱まり心不全を起したりします。また、動脈硬化を助長し、狭心症や心筋梗塞を引き起こしやすくなります。やがては、腎臓の働きも悪くなったりして、命とりになることがあります。

身体の調子が良いからといって、薬の服用を勝手にやめず医師の指示を守り、毎日規則正しく服用し、血圧を正常域にコントロールすることが大切です。

み重ねられ、しかも、その多くが弱い子に集中していることも事実です。このようなことをなくすため、豊かで思いやりの心を育てることが大切です。

そのためには、学校での指導と合わせ、幼いときから家庭で差別意識や、弱い者いじめの心を取り除く育て方が望めます。

同和教育シリーズNo.39

思いやりの心を

子どもの「いじめ」は、大きな社会問題となっています。

身体や能力の劣る者を、集中的にいため、無視するなど村八分的な形で行われています。この「いじめ」が原因とみられる殺人や自殺も発生しています。このため、文部省や法務省でも全国初の実態調査と啓発に取り組むことになりました。

小中学校児童・生徒1,800名を対象に実施した、あるアンケー

ト調査によりますと、小学校では半数の児童が何らかの被害にあっています。内容は、「ことばによる」「暴力」「仲間はずし」「無視」の順です。

中学校では3人に1人が被害者で、「物かくし」「金品の強要」「ことばのおどし」となっています。伊万里市の調査でも同じ傾向を示しています。

一見、仲良く見えるクラスの中に、つらく、悲しいことが積



▲3メートルもある黒川町の大看板

▼県警音楽隊のピチピチギャル



●市道整備に 200万円を寄付

市道の舗装財源にしてくださいと、4月18日市に200万円が寄付されました。この方は、浜町の斉藤作市さん(76歳)で、先日出身地の今岳神社に参拝した際、参道に通じる市道が未舗装であったことから寄付されたものです。斉藤さんは、これまでも学校の図書館建設費や市庁舎前の市民ひろばの建設費など

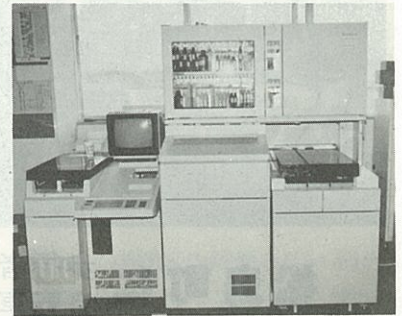
●県警音楽隊も特別参加して約250名が市街地をパレードした春の交通安全運動。プラカードコンテストでは二里町が1位でした。

▶市街地をパレード



●電源立地交付金で こんなことが (59年度分)

長崎県松浦市に火力発電所が建設されます。その本市に交付される電源立地促進対策交付金の59年度事業で、市民病院に生化学自動分析装置の設置、公害測定車や測定器具の購入、市道川東22号線通学路の簡易舗装やガードレールを設置しました。(写真は生化学自動分析装置)



浄財を寄付されています。市は、この寄付金をもとに市道古賀10号線(総延長3,109メートル)のうち、約230メートルの舗装と側溝整備を行います。

海洋少年団へ入ろう

伊万里海洋少年団は、しつけを第1に手旗、結索、気象、海洋、体験航海、カッター等毎月2日～3日訓練します。

- 訓練場 瀬戸町釘島(元巡視艇しまゆき)
- 募集団員 小学校3,4年男女
- 経費 入団金2,000円団費(月)500円、被服費10,000円
- 申込先 立花町西円 徳永政敬(伊万里発動機 ☎②780) ※指導者も募集しています。

火元は中央市場？



駅通りで火災防ぎょ訓練

中央市場より出火、北東の強風にあおられて隣接建物に延焼拡大中。付近のビルに逃げ遅れた人が救助をもとめていると想定して、市街地での夜間火災防ぎょ訓練が、4月19日夜8時から行われました。

訓練は、新鋭の救助工作車をはじめ車両10台、消防署員31名、伊万里分団1～3部など消防団員76名が出動しました。高層

建物からの救出救助訓練、延焼防止、飛火警戒を主眼に、今春配置された救助工作車の操作訓練と、市民に周知してもらうことを目的に行われました。はじめての夜間訓練で、署員団員ともとまどいが見られ、車両にもトラブルがありました。消防署は、この点を反省材料に訓練を続けるそうです。

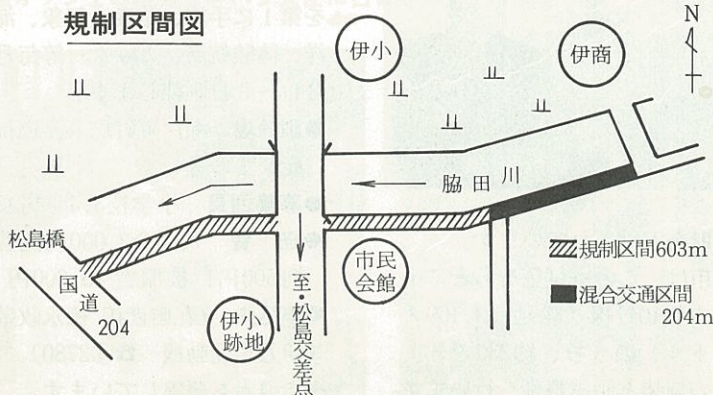


松島町に 歩行者 専用道路

5月16日から車を規制

伊万里商業高等学校入口から松島橋まで、脇田川に沿った市道川北17号線（総延長807メートル）のうち松島橋から603メートルの区間は車の乗り入れができなくなります。この道路は、交通安全施設整備事業として、

昨年8月着工、自転車・歩行者専用道路として今春3月完成しました。また、伊万里商業高校入口から204m区間は、混合交通区間となりますが、車の運転をされる方は自転車や歩行者に注意して運行ください。



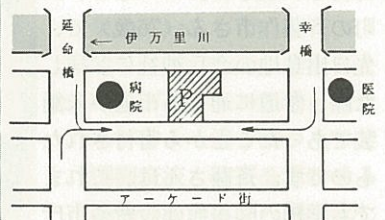
伝統工芸切手発売

5月23日（木）発売
郵政省

- 伝統的工芸品シリーズ第3集
 - 色鍋島桃花文大皿（重文）
 - 色絵花鳥文深鉢（ 〃 ）
- 伊万里郵便局（☎③3006）

幸善町駐車場が営業を再開

舗装工事のため休業していた、市営幸善町駐車場が営業を5月から再開しました。従来より駐車スペースが広く、車の出し入れも楽になりました。お買い物に行楽にご利用ください。





国際青年年

青少年中国派遣団員募集

市青少年対策室は、国際青年年を記念して、市内の青少年による青少年海外派遣研修事業の班長と一般団員を募集します。募集、選考要領の詳細と申込書は、市役所青少年対策室または各町の公民館に備えています。

■募集期間 5月1日～25日

■訪問国 中国（上海、西安、洛陽、北京）

■派遣期間 8月19日(月)から27日(火)まで9日間

■募集人員

○班長 30歳～34歳までの男女2名

○一般団員 18歳～29歳までの男女13名

■選考試験 6月8日(土)

面接と筆記試験

■費用 個人負担約15万円

※費用には、事前研修費や小遣いなどは含みません。



000-00

青い鳥 郵便はがき

重度の身体障害者（1・2級の手帳所持者）で6歳以上の方に郵便はがきを1人につき20枚差しあげます。

ご希望の方は、手帳を持って郵便局へお申し出ください。（代理や郵便でも受付けます）

●受付期間 5月31日まで

内臓機能障害者に助成

市は、内臓機能障害者に衛生処理用具の購入費の一部を助成します。

■支給要件

- 人工肛門、人工膀胱施術者
- 1月1日現在市内に住所を有し、申請時に居住してる方

■申請受付 随時

■助成額 月額 1,000円

※詳細は、市福祉事務所社会係まで（☎③2111内線261）



市営住宅

入居者募集

▼募集団地

楠久第2市営住宅（楠久1425）

▼募集戸数

▼家賃

- 一般 2DK7戸 既存 9,000円 新築 10,700円
- 母子 3DK2戸 新築 15,000円
- 老人 3DK1戸 新築 15,000円

▼申し込み資格

市内居住または在勤者で同居親族、規定収入があり市税の滞納がない人

▼申し込み期間

5月10日～5月17日

※申し込み先は、建設課住宅係（☎③2111内線331,326）まで

障害児水泳教室募集

伊万里市水泳協会は、心身障害児を対象とした、水泳教室の会員を募集しています。

■練習日 6月から毎週日曜日（月4回）

■時間 15時30分～16時30分

■講師 中谷昭子先生

※入会を希望される方は、お子さん同伴で協会事務局（新天町 ☎③0707）までお出かけください。簡単な面接を行います。



第8回 さつき展示会

○とき 5月25日・26日(日)

○ところ 市農協会館

○主催

伊万里さつき愛好会・市農協

※期間中さつき盆栽の講習会などを行います。

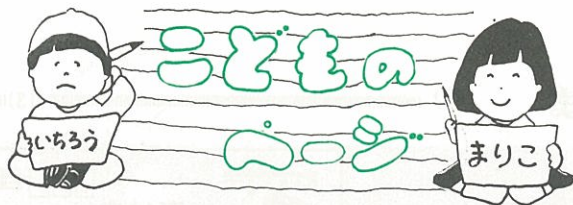


色えんぴつ

広報を編集して一番気がかりなのが、どれ位読まれているかどんな反応があるだろうかということです。

今後、市民アンケートなどでお尋ねしたいと考えていますので、その際はご協力ください。

風薫る5月、みなさんの雑感でもお送りいただければ、それを契機に、声の輪を広げていきたいものです。



君は自然の中で 生き残れるか

ジュニア・リーダー研修会の体験

黒川町黒塩の少年研修センター
広場で、春休みの3月28日から
31日まで、各地区から50人の小・
中学生を集めて、ジュニア・リー
ダー研修会が開かれました。

今回は4日間をそれぞれ「挑
戦・冒険・創造・規律」と分け
て子どもたちが体験しました。

何でも自動的に出来る文明生
活を離れ、自分たちの手づくり
と工夫で暮らす生活、自然の中
で気分はちょっとサバイバル。

そこには新鮮な驚きや発見、
そして助け合って生活すること
の大切さを子どもたちは学んだ
ようです。

○1班東山代町 武藤千草さん

1日目の挑戦、きもだめしは
とてもこわかった。ロープの結
び方はとてもおもしろかった。

2日目の冒険、ハイキングは
道に迷った人もいたけど、ゲー
ムみたいで楽しかった。

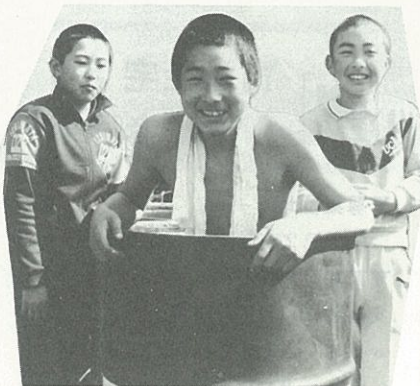
3日目の創造、1日中自由で

私は竹でフォークを作った。

4日目は規律、先生からリー
ダーの役割の話があった。

○2班山代町 牧瀬和幸くん

何にもなくても、ちょっと頭
を使えば何でもできる、それが↓



○男の子はド
ラム缶のふろ

○自然食品の
大収穫

○自分たちで
考えたアイテ
ア竹を割って
作った弁当箱



○竹でテーブルやイスを作りました

せっかく作ったテーブルが2日
でたおれ、男子がたよりなかつ
たので、女子だけでやりなおい
出来たときは大感激でした。

○5班山代町 永尾財基くん

ご飯のけむりが目にしみて、
涙がでていたかった。ハイキン
グでは道をまちがえて山を一周
したけど、いい経験になった。

○7班東山代町 辻本泰子さん

集合の合図ですぐ行動しなけ
れば、次の行動がみんなおくれ
ることなど、この研修で時間を
守ることの大切さを教わった。

○5班東山代町 八谷木綿子さん

班員8人がみんなちゃんと協
力すれば、なんでもできる。私
は団結のすばらしさが、身にし
みてわかった。

○2班南波多町 高取幸子さん

冷ぞう庫の中にいるような寒
い夜も、みんなでくっついてね
むれば、少しあったかくなった。
人間、一人一人の体温って、とっ
ても温かいなあ。

○公民館の江向康子お姉さん

3泊4日、あの寒い夜を3回
も過した経験、かずらや竹を使っ
てテーブルやイスを作ったこと、
自然の中で生活する楽しさやき
びしさ、子どもたちには生がい
忘れることのない思い出となる
ことでしょう。この経験をこど
も会のリーダーとして生かして
ね。また、会いたいですね。



↓
ぼくの発見だ。
それに野外で土
に穴をほって便
所ができるなん
て、びっくりし
た。

○7班松浦町

木下潮里さん
私の一番の思
い出は、創作。